

2020年度 事業計画  
ヘルパーステーションそらいろ・相談支援センター空色

1. 理念

障がい者の『当たり前暮らし』を支援する

2. 使命

- ① 利用者に合わせたオーダーメイドの支援を行う
- ② 価値ある時間（思い出）をつくる支援
- ③ ひとりで抱え込まないチーム支援を行う
- ④ 支援者のスキルアップを行う
- ⑤ 地域とのネットワーク作りを大切にする

3. 事業内容

| 事業内容                               | 概要                          | 対象エリア                   |
|------------------------------------|-----------------------------|-------------------------|
| 居宅介護（身体介護、家事援助等）<br>重度訪問介護<br>行動援護 | 障害者総合支援法に基づく<br>介護給付費の事業（国） | 城陽、宇治、伏見区向島<br>京田辺田辺・河原 |
| 特定相談支援<br>障害児相談支援                  | 相談支援給付の事業（国）                |                         |
| 移動支援・日中一時支援                        | 地域生活支援事業（市町村）               |                         |
| 外出・見守り・宿泊サービス                      | 私的福祉サービス                    |                         |

4. 年間テーマ

トップダウンから『ボトムアップ』へ

5. 年間目標

- ① 利用者に合わせた支援の徹底と継続
- ② 現行職員体制による業務の形作り
- ③ スタッフ間連携（つながり）を定着させる
- ④ 地域との繋がりを継続していく
- ⑤ 安定経営

## 6. 職員体制（16名）

|                     | 常勤ヘルパー（正職員・準職員） | 非常勤・登録ヘルパー（パート）          |
|---------------------|-----------------|--------------------------|
| 管理者                 | 中野裕介            |                          |
| サービス提供責任者           | 中野裕介（兼務）、秋篠     |                          |
| 専門ヘルパー<br>プラチナ介護福祉士 |                 |                          |
| 一般ヘルパー<br>レギュラー     | 奥、好川、稲葉         | 平賀、土井、松崎、児玉、嶋、永岡、<br>長谷川 |
| 初任ヘルパー<br>ビギナー      |                 |                          |
| 事務                  | 奥               |                          |
| 休職中                 |                 | 山本、中野優子、大橋、春名            |

登録ヘルパー募集を行う

## 7. 具体的計画

### ① 利用者に合わせた支援の徹底と継続

#### \* 個別支援計画を中心に支援を行う体制を定着させる

- ・ ケア会議の持ち方を検討する。（継続）
- ・ ケース検討の際に個別支援計画を確認しながら行う。

#### \* 個別のケースについて、話し合う機会をつくる（継続）

- ・ 各スタッフが支援方法等で工夫している事や、上手くいった事例等を話し合い、共有できる場を定期的に作るように考える。（ヘルパー会議内、チャットワーク等）

### ② 現行職員体制による業務の形作り

#### \* サービス提供責任者の業務整理と役割分担（継続）

- ・ 複数サービス提供責任者（中野、秋篠）での体制作りと役割分担。
- ・ 初任サービス提供責任者、サービス提供責任者の役割を整備する。

#### \* 研修を計画的に行う

- ・ 年間の研修計画に基づき、計画的に実施する。
- ・ 階層別（初任・一般ヘルパー等）に合わせた研修計画を基に実施。

#### \* 個々のスタッフの役割や目標に合わせて研修を実施（一人一人に合わせる）

- ・ キャリアパス表や目標管理シート、育成計画に基づき、業務や研修を行う。

\* 障害特性（自閉症等）を専門的に学ぶ機会を作る（支援力アップ）

- ・ 自閉症支援トレーニングセミナーの受講（希望者）

③ スタッフ間連携（つながり）を定着させる

\* 業務システムの効果的活用を進める。

- ・ サイボウズ Office やチャットワークの活用方法について説明会等の場を作る。（継続）
- ・ サイボウズ Office、メールワイズ、BOX 等のシステムの効果的な活用方法を再検討し整理する。

\* テレワークの充実と整備

- ・ 新型コロナウイルス感染予防の観点から在宅勤務の形作りを行う。

④ 地域との繋がりを継続していく（新型コロナウイルス感染拡大状況により変更）

\* 山城北圏域のヘルパー事業所のネットワークを継続させていく

- ・ やまきたヘルパーネットワークの定例会開催（年4回）。

\* 障がい者自立支援協議会の専門部会へ参画する

- ・ サービス調整部会部会長（中野）、療育部会副部会長（秋篠）を担う。
- ・ 精神保健部会へ出席する。（稲葉）

\* 『そらいろ勉強会』『虐待防止員会』を他法人と共同で実施

- ・ 勉強会はみんななかま一緒に準備を行う。
- ・ 虐待防止委員会の持ち方を再検討する。

⑤ 安定経営

\* 利用者・サービス提供時間を増やす

- ・ 公的福祉サービス（居宅介護、行動援護、移動支援等）は、ヘルパー体制により3～5名の新規契約を目指す。
- ・ 利用者一人あたりのサービス利用時間の増加を計る。

\* 行動援護従事者を養成する

- ・ 強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践研修）の受講を進める。  
→基礎研修：春名、永岡、長谷川が対象  
実践研修：好川、松崎と基礎研修修了者が対象

8. 年間計画（案）

※ 別紙参照（年間計画・研修計画）

エアコン利用料徴収（7～8月、12～2月）

9. 各業務担当（案）

※ 別紙参照

10. その他

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大等に関わる社会情勢等により、事業計画（研修等）の変更を行う。